

## 美榛苑の指定管理に関する再審議と経緯について

平成 31 年 4 月 3 日

高見市長は、3 月 26 日に公表された選定結果を踏まえて、3 月 29 日に改めて開かれた選定委員との協議・審議において、市側が用意した選定のプロセスの不備により委員会が行う採点に混乱をきたした点を重く反省したうえで、採点された点数とは別に応募企業の可能性・熱意・実績について情報交換した。

その結果、市長は、「同企業は宇陀市にとって価値ある存在になる可能性を秘めているのではないか」という選定委員会の評価を改めて受け取った。

よって、宇陀市の置かれた現状を総合的に勘案したうえで、美榛苑の指定管理者候補者に選定することとした。

尚、同企業がより良いサービスを実現するよう、市長はリーダーシップを発揮し、定期的にモニタリングして、施設の活性化について推進することが最大の責任の取り方であることを住民ならびに選定委員会と約束する。

高見省次